

(Diversity & Inclusion)

ダイバーシティ & インクルージョン

～違いを認め、つながり合う社会に向けて～

「ダイバーシティ(Diversity)」は、人の多様な生き方が認められ、互いに受け入れ合うことを意味します。最近では「インクルージョン(包摂)」とセットで「ダイバーシティ&インクルージョン(多様性と包摂、D&I)」と使われることが多くなってきました。多様性を高めるだけでなく、個性を認め合い、心理的安全性を確保することが重要とされています。孤立せずに誰かとつながりあえる安心、安全な社会のあり方に通じる考え方です。

本講座では、ダイバーシティとインクルージョンをテーマに、アメリカ国務省主催の交流プログラムを昨年の夏に受講した、琉球新報社の玉城江梨子さん(たまき えりこ)を講師に迎え、カリフォルニア州議会のLGBTQ議連やサクラメントLGBTコミュニティセンターの取り組みなど、先進事例を紹介してもらいます。

多様な生き方を阻んでいる、様々なアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)に気づき、それぞれの能力が発揮され、生きやすい社会づくりの在り方を参加者と共に考えます。

日時 **5月27日(土)** 午後**2時**～**4時**

たまき えりこ

講師: **玉城 江梨子** さん(琉球新報社 広告事業局 副部長)



会場: なは女性センター 第2学習室

対象者: 関心のある方

定員: **36人**(事前申込先着順)

* 市在住・在勤・在学の方は手話通訳が利用できます。

5月19日(金)までにお申し込みください。

なお、一時保育は当面の間、休止いたします。

●講師プロフィール

2004年琉球新報社入社。編集局南部報道部、社会部、デジタル推進局デジタル編集担当、編集局政経グループ経済班・編集委員などを経て、23年4月から現職。2022年8月には約3週間、アメリカ国務省主催の交流プログラム(International Visitor Leadership Program = IVLP)に参加した。主な取材テーマは流通小売、女性、医療、沖縄戦など。2005年「沖縄戦新聞」で新聞協会賞、2012年「復帰39年医療保健の足跡」でファイザー医学記事賞優秀賞。最近の楽しみは子どもと一緒に「推し活」をすること。

お問合せ&講座のお申込み ⇒ なは女性センター窓口でも受付しています。受講無料です。

なは女性センター TEL.098-951-3203 / FAX.098-951-3204

